安全衛生作業シート

ユニット	内装仕上げ施工1 内装仕上げ施工2	分類 番号	HU106-1030-1 HU106-1040-1

作業内容	安全衛生作業のポイント
安全一般	・周囲の安全を確認すること。 ・正しい服装と正しい姿勢で作業すること。 ・必要な道具を道具箱から出し、整理整頓を心掛けて作業すること。
床板割り付け作業	・床板割りの墨を出すときは、かるこを材に確実に刺し、抜けないようにすること。
床板張り付け作業	・床板を釘で止め付けるときは、玄能の柄に緩みが無いか確認すること。 ・玄能の柄をしっかり握ること。 ・釘の打ち始めに指を打たないように、正確に打ち付けること。 ・釘締めを使って止め付けるときは、釘締めをしっかり握り、指を打たないように気を付けること。
天井板割り付け作業	・仕上げ材の割り付けの墨出しをするときは、かるこを材に確実に刺し、抜けないようにすること。
仕上げ材施工作業	・仕上げ材を化粧釘で取め付けるときは、釘が小さいので指を打たないように気を付けること。

災害事例：

・床板張りをしていた際、根太を踏み外しけがをした。

・天井板を張る際、脚立にまたがずに作業していたためバランスを崩し転落した。
→脚立にまたがることは禁止

・天井板を張る際、十分に天井板を固定していなかったため、天井板が落ちてきて下にいた人にあたりけがをした。

・釘打ち作業での負傷

－大引に根太を釘で固定中に玄翁で誤って手指をたたいた。
（症状：指の爪がわれ出血　裂傷）

－内装壁下地の胴縁受け（タルキ材）を釘により取り付け中、誤って釘を持つ手指をたたいた。
（症状：切れ、こすれ　指先端部　切創）

－クロス貼り練習ブースに石膏ボードを貼る範囲を見切る角材を釘で固定中に誤って玄翁で手指をたたいた。
（症状：指付け根打撲）

－天井に向かって釘打ち機（エアガン）を使用している最中、打ったハンド上釘打ち機を支えていた左手が離れ、釘打口付近に左手親指が接触し、反動で釘打ちが発動し手指を打ち抜いた。
（症状：切れ、こすれ、指裂傷　レントゲン検査）